NITTOH 100 PICNIC

#レポート　2026.11.12

CHA-GASUMI-茶霞-が見せてくれた、ケシキ。下北沢ボーナストラックPOPUP

渡邉 幸雪 / 株式会社スマイルズ

14

2026年9月21日(月)～23日(水)の3日間、下北沢のBONUS TRACKで開催されたムーンアートナイト下北沢に日東紅茶が出店。YMBが製造する、日東紅茶との共同企画による 紅茶のクラフトビール「CHA-GASUMI-茶霞-」のお披露目をしました。初めての場所、初めての出会いを求めて。でかけましょ、紅茶をたずさえて。
*9月21日は悪天候のため中止となりました

ピクニックメンバー:
渡邉 幸雪(株式会社スマイルズ)/ 執筆
日東紅茶100周年プロジェクトメンバー
syunsuke arata(株式会社HIGE) / 撮影

Share　Download

「紅茶ビール!?」から始まる出会い

ムーンアートナイト下北沢は2022年に「街と人をつなぐ」ことから始まった下北沢の街を歩きながらさまざまなアート作品や人、文化に出会えるイベントです。その会場のひとつ、BONUS TRACKに私たちは出店しました。

今回のイベント会場である下北沢BONUS TRACKは、いくつものPOPUPスペースが並び、期間限定のお店や飲食店が集まるエリア。そんな中、ひときわ紅茶ビールの看板が目を引いていました。

街ゆく人が看板の前で「紅茶ビール!?」と声に出して立ち止まり、日東紅茶ファンの方はもちろん、ふらっと立ち寄ってくださった方まで、たくさんの人に紅茶とビールを飲んでいただく機会になりました。

「普段、紅茶は飲まないけどビールは好きだから飲んでみようかな」という男性や、ミルクティーを買いに来て、「紅茶ビールだって!!初めて見た!」と言って写真を撮りながらビールを嬉しそうに飲んでいる女性2人組。

そんなビールから始まる紅茶のストーリーがとても新鮮で、お客様も興味津々。ミルクティー色のビールを片手に、会話も弾んでいたように思います。

紅茶ビールって、どんな味?

みなさんは、初めて紅茶を飲んだのはいつですか?

私が初めて紅茶を飲んだのは子供の頃。母が自宅で淹れてくれた、ティーバッグの紅茶だったと思います。良い香りにつられ一口飲んだら、当時の私には、少し大人な味に感じたのを覚えています。

実はビールもそうでした。父が美味しそうに飲んでいる姿を見て、「大人になったら飲もう」と思い、20歳の時に初めて飲んだときの、あの苦さは忘れません。そして今は、"大"がつくほどのビール党です。

そんな私にとって、紅茶とビールが一つに合わさると!?

想像しながら一口飲むと、紅茶の香りとビールの爽やかさが心地よく、紅茶のコクも感じました。そして想像よりも紅茶感が強く、風味とコクを出すためたくさんの茶葉を使用していると聞いて納得。カップに注いだビールは、ミルクティーのような、不思議な色。

イベント会場でも、ビールを飲んでいるのに「紅茶だ!!」と驚く人が続出。写真を撮ってシェアする人や、1人で味わう人。それぞれの楽しみ方が、そこにありました。

あいにくの雨の中の、忘れられない一言

イベントの出店は、ムーンアートナイト下北沢の会期に合わせた3日間の予定でした。

ところが初日は、台風で中止。2日目は晴れて、絶好のイベント日和。そして最終日はあいにくの雨。

天気に振り回されるのも、屋外イベントならではです。そんな最終日の雨の中、わざわざ遠方から紅茶ビールを求めて来てくださったお客様が「僕、雨男なんですよね。だけど今日はおいしいビールが飲めて良い気分で帰れそうです!」と嬉しい言葉をかけてくれました。

天気は悪くても、清々しい気持ちにさせてくれた、あのお客様の一言は忘れません。

おいしいモノの周りには幸せな時間がある

今回の出店は、「CHA-GASUMI-茶霞」のお披露目とあって、たくさんのお客様や関係者が、足を運んでくれました。

「次はまたどこかでイベントをやるんですか?」、「お店をやっていてうちで取り扱えたりできるのかな?」などなど、人が集まる場所には、面白い話やワクワクがいっぱいです。

商品を喜んでいただけるのは、もちろん嬉しい。でも、それ以上に印象的だったのは、商品をきっかけに会話が生まれ、広がっていく時間でした。久々に友達と会うきっかけになったり、偶然居合わせた人との会話を楽しんだり、同じ趣味の人と出会えたり。思わず、ちょっと小躍りしたくなったり。おいしいモノの周りには、いつも幸せな時間があると思っています。

100ピクニックは新しい出会いを求める日東紅茶のチャレンジ。紅茶が好きな人もそうでない人も、いつどこで出会うかわからない出会いを楽しみに私たちはこれからも紅茶をたずさえて会いに行きます。

何年後かに、「日東紅茶との出会いは、あのときのビールでした。」なんて言葉が聞けたら、最高ですね。

※イベント会場での酒類販売は、当社(三井農林)から委託を受けた酒類販売免許保有事業者が行いました。

関連する記事

CHA-GASUMI-茶霞-が見せてくれた、ケシキ。下北沢ボーナストラックPOPUP

100年の歴史が交差する場所。三井記念美術館で日東紅茶の「復刻版」が販売されるまで

一覧に戻る

Copyright(c) Mitsui Norin Co.,Ltd. All Rights Reserved.